

野見山映法

予想をくぬい

二〇一三年

自然界のうつろい現象を、画面に、  
 上層をせむい。さういふ思ひがあらぬ  
 才地、赤い色を押しよせ、  
 下の混沌とした画面に、  
 この動きを、急いで赤い色で目覚め、  
 のこす心、さうして、自然の心かきかき  
 。

一 演説

のあゝまゝい

二〇一三年

空と大地の合唱。あゝいふ突如として大地  
 が出現するその刹那。  
 さういふ心の揺り描いたが、青い  
 部分の空の、黄土色が空を、  
 色を、和の力不足が。